



つばき

令和元年8月28日発行 第5号

所沢市立椿峰小学校
〒359-1146
所沢市小手指南5-20-1
TEL:04-2948-6601
FAX:04-2948-6602
文責：校長 丸山 譲

新たな目標を持って、充実した2学期に

39日間の長い夏休みも終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。今年の夏は、例年より梅雨明けが遅く昨年度のような記録的な猛暑とはなりませんでしたが、しかしながら、8月に入ると連日35度を超える猛暑日が続きました。そのような中、子どもたちは大きな事故もなく元気良く過ごし、夏休みならではの体験がたくさんできたようです。一方、生活リズムや心身の調子を崩してしまった場合、登校渋りなどの心配も予想されます。保護者の皆様には、就寝時刻を早める、朝ご飯を食べさせるなどの体調管理をお願いし、笑顔で明るく送り出していただければと思います。

まだまだ残暑は厳しいようですが、賑やかだった蝉しぐれから、次第に秋の虫の音の響きへと変化していきます。秋は、何をすることも適した季節です。本校も2学期は、修学旅行・遠足、運動会に音楽会と大きな行事が続きます。これらの行事は自分を成長させる絶好の機会です。それぞれの行事に目標を持ち、自ら進んで取り組むことで、より充実した学校生活を送り、成長してくれることを期待しています。

学校は、集団生活を通して「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランス良く育てるところです。子どもたちには、毎日楽しく学校に通ってほしいと願い、さまざまな工夫をしています。そのために、教職員はこの夏休み、学習指導や学級経営など指導方法の工夫について研修を行いました。子どもたちは学校生活を通して、自立するために必要な力を身につけていきます。どの子どもも、学習や人間関係、健康面などのさまざまな悩みによって、学校生活に支障をきたすことがないように、生活習慣などの変化に目を留め、きめ細やかな指導を心がけていきます。

今学期も教職員一同、地域や保護者の皆様と協力して、子どもたちが毎日楽しく通える学校作りに取り組んでいきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



自主防災活動訓練



9月1日は「防災の日」です。国民が、台風、高潮、津波、地震などの災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、1960年に内閣の閣議了解により制定されました。また、1982年からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間が「防災週間」と定められました。9月1日という日付は、1923年9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した「関東大震災」に由来しています。

山口地区では、8月31日（土）に本校を会場に自主防災活動訓練が実施されます。この訓練は、大きな災害を想定して避難場所である椿峰小学校へ避難をする訓練です。いつ起こるか分からない自然災害の備えとして、積極的な参加をお願いいたします。